




この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
この商品を末永く安全にご使用いただくために、この「組立・取扱説明書」をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て及び使用をしてください。
また「組立・取扱説明書」や付属の六角レンチ等は必要に応じていつでも取り出せるように大切に保管してください。

【組立て及び使用上のご注意】


この[組立て及び安全上のご注意]は、当社製品を安全に組立て末長くご使用いただき、お客様や周りの方々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
その内容により【警告】と【注意】に区分されています。表示と意味は下のとおりです。

 警告	人が死亡または重傷の可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

【組み立て前のご注意】


 **警告**

不要になった包装資材はすぐに処分するなど、お子様の手の届く所に置かないでください。

 **注意**

- ・脚の組付け作業は床などにキズが付かないようカーペット等の敷物の上で行ってください。
- ・組立て中にパーツ等の不足、不備があった場合はすぐに組立を中止し当社にご連絡ください。


【使用上のご注意】

 **注意**

クッションカバーは取り外してドライクリーニングできます。

- * 本体カバーはドライクリーニングできません。
- * 本体カバーは外さないでください。

破損及び故障の原因になります。

 **注意**

木製脚を組付けた状態で必ずご使用ください。

破損及び故障の原因になります。

 **注意**

移動の際は引きずらないでください。



床の破損、故障の原因になります。

 **警告**

背に腰掛ける行為は大変危険ですのでやめてください。



大怪我、故障の原因になります。

 **警告**

後脚に乗るなどの行為は大変危険ですのでやめてください。



大怪我、故障の原因になります。

 **警告**

インナークッションを外した状態でレバー操作は大変危険です。

禁止



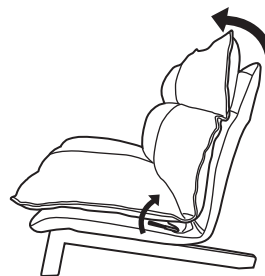
大怪我の原因になります。

【クッションのメンテナンス】

※組立て方法は別紙組立て説明 1 2を参照ください。

■クッションの取り外し

クッションは本体から取り外すことでメンテナンス可能になります。



①レバーを操作し背のリクライニングを起こします。




②右図の手順でファスナーを外し本体からクッションを取り外します。

＜ファスナーと面ファスナーの脱着手順＞

①ファスナー
②面ファスナー
③ファスナー
④面ファスナー

【取り外し】
取り外す際は、①～④の順にファスナーと面ファスナーを開けてください。

【取り付け】
取り付ける際は、③→④→①→②の順にファスナーと面ファスナーを閉めてください。

 **警告**

クッションを外した状態でのレバー操作は大変危険ですので絶対にやめてください。
大怪我の原因になります。 ※

■インナークッションの取り外し

取り外したクッションを裏返しファスナーを開きインナークッションを取り外します。

インナークッション取り出し口 (ファスナー有)

インナークッション取り出し口 (ファスナー有)

●頭部インナークッション(小)

●背部インナークッション(中)

●座部インナークッション(大)

※座部インナークッションのみ前後の方向がありますのでご注意ください。

（前） （後）

■メンテナンスについて

インナークッションを取り外したクッションカバーはドライクリーニング可能です。
* クリーニングにより多少縮みが生じます。
インナークッションは下記お取り扱い注意事項に基づきメンテナンスしてください。

▲インナークッションのお取り扱い注意事項

- ◆ウレタンフォームの特性上、多少特有の臭いが残ることがあります。風通しの良いところで陰干しをし、叩いて中の空気を新しい空気と入替えてから、さらに3～4時間、陰干ししてください。
- ◆インナークッションの中身は、隅に片寄る性質があります。型崩れ防止のためにも、定期的にクッションをもみほぐし、中に空気を入れて形を整えるようにしてください。
- ◆素材特性上、温度の変化により若干硬さに変化が生じます。温度が高いと柔らかく、低いと硬く感じる場合があります。